

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-10-37

TEL&FAX 045-431-4070

HP:rangakusya.com FB:らんがく舎 email:rangakusha@33netyou.jp

表彰状制度

今年の春からちょっと良いことをやった人にはどんどん表彰状を出すようにしています。それ以前にも帰りの際に「今日の良いこと」として褒めるようにしていたのですが、舎長の老化とともに褒めることを忘れてしまうので、若い女性にしっかり覚えておいてもらい、賞状の形で渡すようにしました。でもまだ渡せていない



人も何人かいます。それぞれの良い点を見逃さないよう指導者の目が問われます。 す。みんな楽しみにしててね!

本物の表彰状

木根くんが職場での活躍を評価されて本物の表彰状を貰ったそうです。最近力をつけてきた木根くんにふさわしい賞状ですね。



リクエスト制料理教室

みんなの記憶力の良さは舎長をはるかにしのぎます。今までの料理教室のメニューはこちらでテーマを決めて(アジア料理特集など)いたのですが、先月からジャンケンで権利を得た人の希望制にしました。先月は優太くんの鮭のムニエル(魚好きの優太君らしい)今月は青木くんのお好み焼きです。青木君は粉もの好きなのか、自宅でのたこ焼きパーティーの動画をLINEで送ってくれます。でも同



じ動画を舎長にも早野さんにも何回も送るのでまたまた厳重注意されたりします。 さて12月は誰のどんな料理になるのでしょうか。

誕生日ケーキ

ちなみに今年から始めた誕生日パーティーではお誕生日の人のリクエストでメニューが決まります。12月は伊藤くんのクリームシチューとショートケーキです。

そして今回はこんな豪華ケーキになりま した。

それはえこひいきです

最近はレジ袋をもらう機会がめっきり減りましたが、ごみ袋としては便利なのできちんと保管しています。そのため丁寧に三角折りをするようにしているのですが、先日はきちんと折れていない畳み方をした袋があったのでみんなに聞きました。

「こんな汚い折り方をしたのは宇田川さんと早野さん、どちらでしょうか?」

なんと**全員**宇田川が犯人というではありませんか。 なんという冤罪!!!実は早野さんだったのです。 みんな、女の人なら何でも許すとか正しいなんて色 眼鏡で見ると後で泣きを見ますぞ!



トルは精神安定剤!?

らんがく舎の人はなぜかよくトイレに行く人が多いです。その中でもダントツは 土田さんです。でもどうもこれには訳がありそうなんです。その訳をなぜか推理して当てた(多分)のは前原君でした。「土田さんのトイレは精神安定剤なんだからいいんじゃないですか」確かに土田君のトイレ使用はその傾向があります。落ち着かない時とトイレに入る回数には相関があります。でもなんで前原君がわかったのかなあ。みんなそれぞれずごい能力を持ってますね。

また、また、またやっちまったぜ

スマホの活用を呼びかけているらんが く舎ですが、皆すんなりと使いこなせてい るわけではなく、トラブルもたまに起きてい ます。LINE 友達になった青木くんと伊藤 君ですが、同じメールがたくさんきたり、 夜に電話がかかってきて困ると伊藤くん から相談がありました。それは私や早野さんにも同様です。そこで今日もしっかり指 導しました。神妙に聞いている青木君で した。いろいろやるから失敗も多い。失敗 から学べばよいのです。失敗を恐れるあ



多分「ឱ月の誕生会は」と書きたかったので

まり事前に押さえてしまうのは間違いだと思っています。

ミカン狩りに行く際も蓮沼に向かって運転中なのに電話をかけてきたので、しっかり注意しました。決め手は「約束守らなかったらブロックするからね」。

でも青木君が何回も話題に上るのは、彼が積極的に使っているからです。この 積極性のおかげで音楽シェアも始まりました。だから禁止の方向に行くのではなく、何回も何回もその都度指導をしていくことが必要なのでしょうね。

でもなんとなんと

するとある日青木君から電話がありました。「どうしたら直るでしょう」すごい進歩です!! 自分の欠点についての相談なんてらんがく舎経験35年で初めてです。じゃあゆっくり話し合おうねと言って実はまだ時間がとれていないのですが、その後改善されました。私にも早野さんにもくり返し LINE は来ていません。しっかりと反省ができたみたいです。すごいね。

みなさん、掛かってきた電話は出ましょう

しかし自分からはメールや電話ができても、着信に出ない人は多くいます。きま じめな皆はマナーモードにしていることも多く、何回か受信の仕方を練習していま すが、なかなか改善しません。まだまだスマホ教室必要です。

でも困った問題だけではありません。メールは短文の勉強になります。その際一番使い方の難しい助詞の指導ができます。優太くんは言葉の使い方がずいぶんとスマホ操作ができる様になりましたが、助詞もメールの文作りでだんだんと良くなってきています。

青木くん・木根くん鳥カフェを楽しむ ついでに猫カフェも

青木くんのお母さんから「鳥カフェに誘われてるんですが、広場のハトもダメなのにどうしたらいいでしょうか」と相談があったのですが、なんて事はなく青木くんと木根君はしっかり楽しんできたようです。青木君が早野さんに打ち明けたところでは(早野さんにだけ言うところがなんだかなぁ)上からわーっと降りてくるのが嫌なだけで、とりわけ鳥が苦手なわけでは無いようです。

木根君と2人で楽しんで、ついでに猫カフェもはしごしたそうです。友達といろいろなところに行くのもいいですね。そんな青春した楽しい時間をどう過ごしたのでしょうか。



1月7日にことりカフェとねこまるに行きました。

ことりカフェでは、インコカレーとウーロン茶は僕が頼んで、青木くんはインコカレーとカフェオレをたのみました。インコカレーは二人で食べて、5分間オウムとインコにふれあいました。その後、ねこまるに行って、1時間ねこと楽しみました。ねこじゃらし使って遊ぶのがおもしろかったです。また行きたいです。最初入るときに二人そろってわからなくなってウェットティッシュ持ってるおねえさんに教えてもらいました。 byユウキ

ことりカフェとねこカフェのかんそう

小鳥カフェとねこまるカフェに行きました。 11/7 日二人で行きました。小鳥カフェでカレー とカフェオレをのんだ後 5 分間ふれ合いました。 ねこまるカフェで一時間ねことあそびました。1 時間で 1550 円で楽しかったです。ねこをだっこ をしました。美人のスッタフにだっこをしてもらい ました。とっても楽しかったです。二人で行きた いです。めぐりん電車にのりました。 byモト



二人の文章からはしっかりと楽しんだ様子がう

かがえます。若者の当たり前の楽しみを応援したいと思います。でもモト君の「美人のスタッフにだっこしてもらった」のは猫さんですね。